

特集 **とうまの計量**

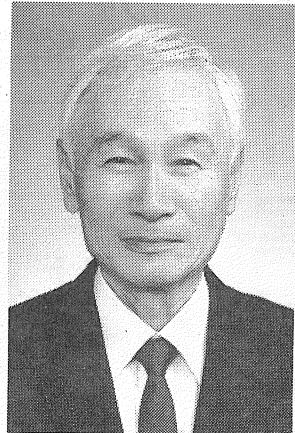
No. 306

一般社団法人
東京都計量協会東京都江東区新砂3-3-41(〒136-0075) 東京都計量検定所庁舎2階
電話 03-6666-8960 / FAX 03-6666-8970
URL: <http://www.tokeikyo.or.jp>

(一社)東京都計量協会(都計協)

新年のご挨拶

一般社団法人東京都計量協会 会長 小川弘

東京都計量協会
小川弘会長

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健康に新年をお迎えになられたことと謹んでお喜びを申し上げます。

さて最近の我々を取り巻く環境は、地政学的な緊張や国際秩序の変化が続き、各国は自国の安全と経済の安定を確保し、経済の活性化を図るべく、さまざまな取り組みを行っています。また、

こうした中ですが、東京都計量協会では、市民の安心・安全に計量を通じて貢献することを目指し、各種事業に取り組んでいます。具体的には大きく3つに分けられます。

ひとつは、東京都の指定定期検査機関としての計量のひろばの開催です。

このような検査事業、計量思想の啓蒙・啓発事業の積極的な推進を図ります。また、東京都計量協会の責務である「地域社会の公正、安全の確保に係る計量管理システムの構築と持続的維持管理」を果たすべく、

都計協では令和7年度第4回理事会を、理事21名、監事3名の出席を得て開催し、以下の議題について検討を行い承認しました。

開催日時：1月16日(金) 14時～15時

開催場所：ホテルグラン

1. JCSS等の現状とNITEにおける人材確保について
(独法)製品評価技術基盤機構認定センター所長 石毛浩美様

2. 指定検定機関NKKKのご紹介
(二社)日本海事検定協会 検定サービスセンター課長 永島崇之様

参加費：資料代1000円(消費税込)
申込み：埼玉県計量協会 (電話)048-666-4787
東京都計量協会(電話)03-6666-8960

理事会の開催

関プロ主催による計量技術講習会のご案内(聴講者募集中)

関プロ主催による計量技術講習会が次の通り開催されます。現在、参加者を募集中です。

●関心の向きは奮ってご参加をお願いします。

日時：2月20日(金) 13時30分～15時40分

場所：日本計量会館(新宿区納戸町)

形式：対面及びZOOM

PEAK PEAK PEAK

スケール ルーベ7X
ルーベ30X
アナログゲージ ルーベ4X
スケール ルーベ10X

ライト ルーベ 10X

レンズ・プリズム・ガラス等光学に関する、何でもご相談下さい。

東海産業株式会社
東京都文京区湯島3-16-13
TEL 03(3834) 5711

LEDの点滅・ブザー音・5種類の画面表示で熱中症・季節性アレルギーの目安をお知らせ!

■壁掛け・卓上両用
■温度測定範囲 -10.0～50.0℃
■湿度測定範囲 20～90%

警報付き
熱中症&インフルエンザ予防目安計 CR-1200

家庭用温度計・湿度計・不快指数計の専門メーカー

株式会社クレセル
<http://crecer.jp>

本部事業部 TEL0475-88-3870 FAX0475-88-3874
東京営業所 TEL03-3953-5363 FAX03-3952-8858
大阪出張所 TEL06-6246-7761 FAX06-6426-7761

新春講演会を開催

都計協では賀詞交歓会にあわせ新春講演会を開催しました。講師に国立研究開発法人情報通信研究機構執行役の木俣豊様をお招きし、「生成AI時代におけるコミュニケーション技術」をテーマに講演いただきました。情報通信の壁や言葉の壁を打ち破るユニバーサル

ルコミュニケーション技術の社会実装、情報分析技術や多言語音声翻訳技術の普及状況、さらにはシネマスコープ大規模言語モデルの開発にあわせ、AIの安全性確保に関する取り組みを中心にお話しいただきました。聴講者は78名でした。

新春講演会のもよう。

令和8年賀詞交歓会の開催

都計協では令和8年賀詞交歓会を1月16日(金)16時からホテルグラン・ドビル市ヶ谷で開催し、来賓・会員84名の出席を得て開催し、新年を祝いました。

開催日時：1月16日

東京都計量協会 小川弘

・来賓(挨拶)
東京都計量検定所所長 戸澤互様
乾杯
一般社団法人日本計量振興協会専務理事 宮沢敬治様
・中締め
東京都計量協会副会長 横山守二

乾杯のご発声の日計振宮沢専務理事。

新年の挨拶を述べる小川会長。

祝辞を述べる戸澤東京都計量検定所所長。

閉会の挨拶をする横山副会長。



賀詞交歓会のもよう。

計量計測データバンクはこちらのQRコードからアクセス!



(次ページへつづく)

世界を拓くヤマヨの巻尺

YAMAYO
ヤマヨ測定機株式会社

都計協団体委員の動き

(一社)計量器コンサルタント協会

「計量器コンサルタント資格取得講習会」の開催
(一社)計量器コンサルタント協会は、隔年で実施している計量器コンサルタント資格の取得講習会を2026年3月14日

もなる資格である。この制度は、昭和47年に計量器の安全、安心、安定的な供給を行う目的で「(一社)日本計量振興協会が

式はかりの検定に纏わる最新情報等に加え、計量法の概要、計量管理及び各種計量器の基礎知識を学び、昼食をはさみ約6時間のコースとしてい

日本硝子計量器工業共同組合

1. 活動報告

・11月21日(金) 理事会を開催
9月理事会議事録報告、月次収支報告、関フ口新潟大会報告、計量のひろば報告、令和8年新年会について
2. 11月1日計量のひろばアンケート結果について
来場者へのアンケートを実施し157名に協力

いいえ..25%
(2024年は、はい:74%、いいえ:26%)
③ガラス製温度計の赤色の感温液は何でしよう
水銀:53%
アルコール:白灯油:44%
(2024年は、水銀:59%、アルコール:41%)
④酒精計を知っていますか
はい:23%
いいえ:76%
(2024年は、はい:28%、いいえ:72%)

来場者の年代が下がり、家族での来場が多く見受けられましたが、アンケートの結果は2024年とほぼ同じでした。

比重計、密度計の JCSS 校正は 弊社校正センターへ

お取引先に安心していただくための JCSS 校正サービスです。国内外の企業や各種機関との取引時に必須となります。比重計、密度計、酒精計等に関するさまざまな疑問やお困りごとは、お気軽にご相談下さい。

JCSS
JCSS 0307
株式会社横田計器製作所
〒110-0006 東京都台東区秋葉原 3-7
TEL.03-3251-7088 FAX.03-3251-7084
WEB.https://www.yokotakeiki.co.jp

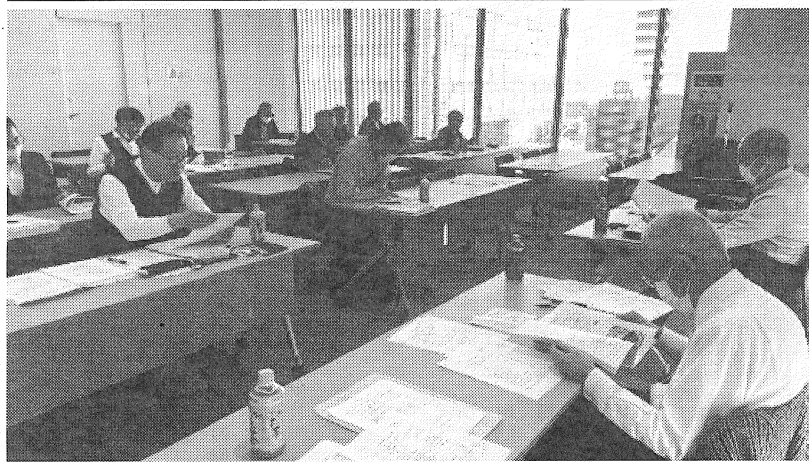
東京計量士会

「令和7年度東京計量士会第6回理事会を開催」
日時:令和7年12月12日(金)、14時~17時
場所:東京スクエアガーデン
議題:(1)第5回理事会(10/8)議事録の確認について
(2)出前計量教室(10/20)落合第6小学校の実施報告
(3)今後の出前計量教室動向について
(4)関フ口新潟大会(10/23、24)報告
(5)令和7年度都民計量のひろば(11/1)報告
(6)計量記念日全国大会(11/4)報告
(7)日計振中問理事会(11/13)報告
(8)都計協計量記念日のついで(11/14)報告

⑨第4回関東プロ代表者会議(12/4)報告
(10)日計振との交渉の経過報告
(11)各部報告
(12)その他
①令和8年計量団体・業界・機関合同質問交歓会(1/9)

計量教室を実施しました。
▽10月20日(月) 10時40分~12時15分、新宿区立落合第6小学校
「対象4年生2組合同52人」
「実施内容」いろいろな温度をはかる
▽12月22日(月) 10時45分~12時20分、稲城市立長峰小学校
「対象6年生2組合同48人」
「実施内容」棒はかりを作ろう

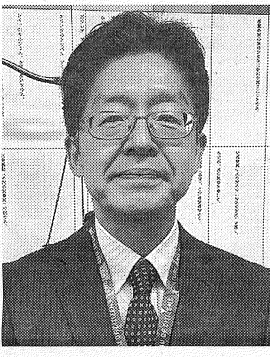
株式会社 第一計器製作所
http://www.daiichikeiki.co.jp



令和7年度第6回理事会のよう。

東京都計量検定所からのお知らせ

東京都計量検定所所長 戸澤五



新年明けましておめでとうございます。
日頃から東京都の計量行政に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
昨年は1875(明治8)年に度量衡取締条例が制定されてから150年目の節目に当たったことから、当計量検定所では東京都計量協会をはじめ関係計量団体の皆様との密接な連携のもと、

50周年記念事業として、これ以外にも当計量検定所の紹介用の動画の製作や記念誌の発行がありますが、仕上げに向け引き続き努力してまいります。
東京都計量協会の皆様には、都民計量のひろば以外にも指定定期検査機関、タクシーメーター検査場の委託業務、出前計量教室、ジュニア計量学校など多くの事業で多大なご協力をいただいております。この場をお借りして心から敬意を表させていただきます。
全国の計量行政に目を転じますと、喫緊かつ重要な課題となっているのは、既に使用している自動捕捉式はかりの早期受検です。経済産業省計量行政室では危機感をもつて様々な広報媒体を活用してその早期受検を呼び掛けています。当計量

株式会社 大正天びん製作所
分銅のJIS認証取得!
円筒、板状、円盤、枕型、特殊分銅など各種用意
品質が保証されたJIS規格適合分銅はこれからのスタンダード
JCSS登録事業者の校正によるJCSS標準分銅化
JIS規格(JIS B 7609)をベースに国家標準と国際標準へのトレーサビリティ体制を確立
各種分銅
JIS認証取得
JCSS校正
トレーサビリティ
JISマーク付き円筒分銅始めました。お気軽にご相談下さい。
0296-43-7021
〒304-0031 茨城県下妻市高道祖4219-72 [FAX] 0296-43-8150
[E-mail] info@taisho-balance.co.jp [URL] http://www.taisho-balance.co.jp